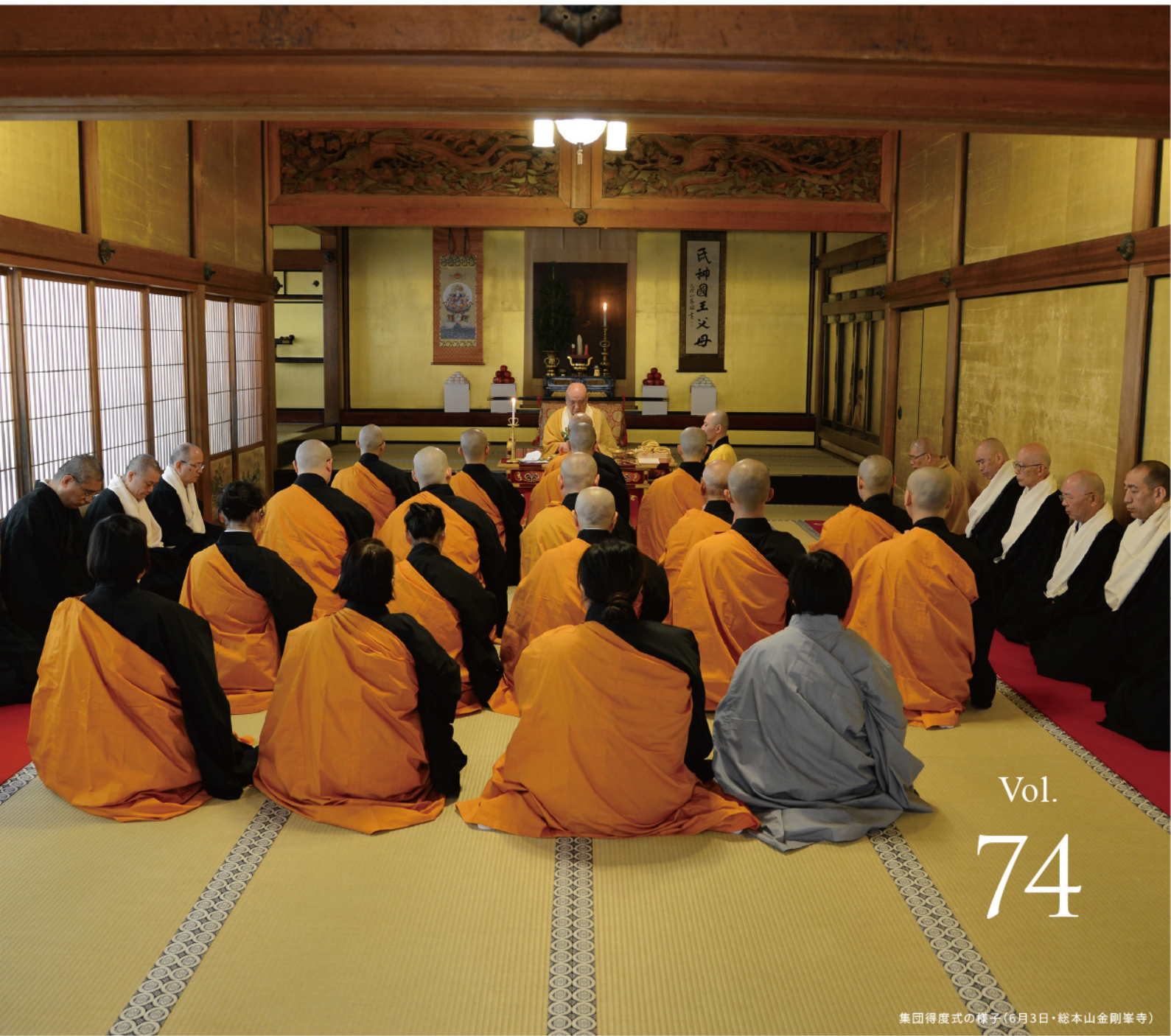


高野山大学 学報・同窓会だより

Mahā Vairocana

マハー・ヴァイローチャナ

2016.7.1 発行



Vol.
74

集団得度式の様子(6月3日・総本山金剛峯寺)

KOYASAN UNIVERSITY
高野山大学
www.koyasan-u.ac.jp

P2 本部長・図書館長就任あいさつ
P3,4 大学通信
P5 日録・行事予定

P6 高野山大学史
P7-11 同窓会だより
P12 お知らせ・オープンキャンパス・入試情報

まかひるしやなによらい
「マハー・ヴァイローチャナ」とは大日如来(摩訶毘盧遮那如来)という意味です。



本部長就任あいさつ

法人本部長 岡本正志

4月から法人本部長に就任しました。どうぞよろしくお願いします。

高野山大学は学生募集に苦勞しています。お坊さんになる人が学ぶ特殊な大学だというイメージが固定化して、一般企業には就職できないと思われることが理由のひとつですね。こうした誤解を解き、どんな人にとっても「学ぶに値する大学」であり、努力すれば一流の企業へも就職できることを広報します。

ければなりません。

同時に、入学して良かったと思ってももらえる大学でなければなりません。学生の修学支援や就職支援を徹底的にする必要があります。こうしたことが成果をあげ、それが広報につながる好循環に転ずることができましょう。

全教職員が力を合わせて努力していますので、皆様のご支援とご協力を、どうかよろしく願います。



図書館長就任に際して

図書館長 前谷 彰（恵紹）

本年4月1日付で、図書館長に就任いたしました。前館長・下西忠先生へのご慰勞を申し上げ、感謝の意を表したいと存じます。

前々館長である武内孝善先生は山積していた古典籍類及び貴重書の目録を作成され、前館長の下西先生もその功績を称讃されております。そして、前館長は図書館二階にリフレッシュコーナーを設ける等して、「風通し」のよい図書館造りに努めて来られました。

ところが、私は図書館のあり方や図書館業務の重要性に疎いことは否めません。しかし、三十余万冊の膨大な書を蔵し、現建造物としても国の有形文化財に指定されている九十年近くの歴史を持つ高野山大学図書館の存在意義と価値を、全国いや世界に発信するための新たなシステムを構築して行きたいと考えております。



前谷彰 図書館長
新書出版のご紹介
「ブツダのおしえ」真訳
「スッタニパータ」

本書は、これまで出版されてきた学術書のような訳本とは違い、現代の読者の視点を大切にしている点に特徴があります。平易な言葉を用いるのは当然として、それでいて原文から逸脱することないよう、注意深く訳がなされています。また、各セクションの終わりに筆者の解説があり、訳文を読んだだけでは理解しにくい部分への補足も充実しています。

そういった意味からも、本書は『スッタニパータ』に説かれる釈尊の知恵を、より易しく、かつ深く伝えることのできる一冊であると言えます。

大学通信

春季集団加行

平成28年2月6日から3月27日まで、本学大菩提院（加行道場）において、高野山総持院上綱・宮田永明大阿に伝授阿闍梨をお勤めいただき、春季集団加行を行いました。加行者は約50日間、白雲寮（僧房）に住して、修行に一意専心しました。

今季の加行者は、前期2人（密教学科二回生2人）、後期3人（大学院二回生1人、密教学科三回生2人）の計5人でした。

また、尼僧は高野山寶壽院（尼僧道場）において、寶壽院門主・葛西光義大阿に伝授阿闍梨をお勤めいただき、同期間、同院に住して行いました。前期2人（密教学科三回生1人、同学科二回生1人）の計2人でした。



学位記授与式



平成28年3月15日午前10時より、松下講堂黎明館で、第89回（新制第65回）学位記授与式がありました。保護者・師僧・本山役職・来賓、学園関係者の列席のもと、文学部密教学科卒業35人、大学院修士課程修了4人、通信教育課程修了7人、別科修了17人のあわせて63人が本学を巣立ちました。授与式は、藤田光寛学長から学位記・修了証書が一人ひとりに手渡され、厳かに執り行われました。

入学式

平成28年4月4日（月）午前10時から、松下講堂黎明館で、平成28年度入学式が新入生、保護者・師僧、宗団・本山・学園関係者を迎えおこなわれました。

新入生総数は79人、内訳は次のとおりです。

文学部（密教学科26人、人間学科2人、密教学科3回生編入3人）
別科（密教専修コース7人、スピリチュアルケアコース7人）
大学院修士課程（密教学専攻4人、密教学専攻通信教育課程30人）



臨床宗教教養講座開催

第三部

臨床の現場におけるロボットとAI

鈴木寛（文部科学大臣補佐官／東京大学教授、慶應義塾大学教授）、川邊健太郎（ヤフー株式会社副社長COO）、上昌広（特定非営利活動法人医療ガバナンス研究所理事）



田中 雅博住職



田中 雅博住職

第一部

科学と仏教の再結合ー臨床宗教師とは何かー

田中雅博（西明寺住職）、田中貞雅（医療法人・普門院診療所理事長）、山口幸照（高野山大学客員教授）

第二部

エンディング産業の新展開

木村光希（おくりびとアカデミー代表取締役）、高丸慶（株式会社ホスピタリティ・ワン代表取締役）、秋田将志（株式会社みんれび取締役副社長）

大学通信

東京で医療フォーラム開催

第11回21世紀高野山医療フォーラム
が「死を人生の最高の山脈にするために
手をつなぐ医療者と宗教者」と題
して開催され、約600人が参加しまし
た。

日時：平成28年5月14日(土)

12時～18時30分

場所：東京ビッグサイト国際会議場
(会議棟7階)

主催：21世紀高野山医療フォーラム・
高野山大学

講師：高木諄元、柏木哲夫、山折哲雄、島
蘭進、田坂広志、永田良一、柳田邦
男、垣添忠生、静慈園、南條輝志
男、南野知恵子、南裕子
(順不同・敬称略)



21世紀高野山医療フォーラムでは、仏
教が掲げる「広く人間に与えられた苦
痛・苦悩からの解放」という基本的使命
のひとつとして、医療の中で果たすべき
宗教の役割を模索してきました。また、
医学と宗教が共に手を携え、医療の領

域で人々の幸福に寄与しうる実践のあ
り方も討論してきました。

社会に対して何らかの提言を行うこ
とを目指して、平成17年度から取り組
んでいた最終回の今回は、過去の集大成
の講演会となりました。

オープンキャンパス開催

5月29日(日)、今年度1回目のオープ
ンキャンパスを開催しました。

創立130周年を迎える今年は、「若者
よ、高野山で開花せよ。」をテーマに、来
場者に本学の魅力を知っていただくた
め、進学個別相談・入試対策講座、体験
授業のほか、新たな企画として模擬講
義「真田昌幸・信繁と高野山」の開講や、
学生食堂にて「精進ランチセット」など



の学食を来場者全員に無料でご提供
しました。

今回は約30名の来場者にお越しい
ただき、「学科説明や進学相談など具
体的な進学に役立った」「素晴らしい
図書館に感動した、ぜひこのような施
設で勉強してみたい」などの感想をい
ただきました。

ひきつづき今年度は7月17日(日)、
8月20日(土)、9月25日(日)、10月16
日(日)―大阪サテライトキャンパ
ス、11月6日(日)―曼荼羅祭同時開
催、と合計6回開催します。各回とも
高野山大学の「学び」に関心を持って
いただけるような新しい企画で、来場
者をお迎えする予定です。
ぜひ、ご家族やご師弟の皆さまにお
伝えいただき、多くの方のご来場をお
待ちしております。



高野山学園集团得度式



授戒を行いました。

受者は、仏名会を修し、本学教職員
証明師立会のもと、戒師より、三日間、
戒を授かりました。

今年度の受者は、21人(密教学科三
回生1人、同学科二回生2人、同学科
一回生3人、人間学科二回生1人、別
科生6人、一般8人)でした。



平成28年6月3日、総本山金剛峯寺、
上段の間で、高野山真言宗管長・総本山
金剛峯寺座主・中西啓賢戒師のもと、高
野山学園集团得度式を執り行いました。
受者は、臨席の本山重役、大学・高校
役職、師僧、保護者に見守られ、戒師よ
り、剃髪、如法衣の授与後、戒を授かり、
出家しました。

今年度の本学関係受者は、15人(密教
学科一回生1人、同学科一回生5人、別
科生3人、通信生2名、一般4人)でした。

授戒

平成28年6月8日から10日まで、本
学大菩提院(加行道場)において、高野
山総持院上綱・宮田永明戒師のもと、

奨学金採用結果(平成28年度)

【高野山大学奨学金】 該当者なし

【高野山大学同窓会奨学金】 2人

【松浦禪朝奨学金】 1人

【川原奨学金(2種)】 1人

【名越奨学金】 3人

【住職会奨学金】 5人

【申徳会奨学金】 1人

【佐伯奨学金】 1人

平成28年1月～6月

行事予定

05 Mahā Vairocana



旧制高野山大学設立（奉安殿）時代

本学図書館課長 木下浩良

日中戦争の長期化に伴い、戦時下の一致団結の精神に基づき各宗団へ統合の命が政府より下った。真言宗は新義・古義の各派が昭和16年（1941）3月に合同して「大真言宗」となった。ただ、この合同は多くの問題点を残したものであった。問題の第一は教育問題であり、大真言宗下の諸学校は一大学・一専門学校及びその他に統廃合が義務付けられた。本学はまたもや、廃校の危機に遭遇したのである。

この時、本学存置運動に乗り出したのが同窓会組織の校友会であった。『合同真言宗の教育問題』を著して本学廃止絶対反対を表明した。ところが、その統廃合のために開かれた大真言宗教育審議会が明らかにした基本方針は、駒澤・立正両大学と、真言宗の二大学の高野山・大正の四大学を合併した「連合大学」の設立であった。

これに駒澤・立正の両学は反対し、その後に同審議会は「大正大学を以って大真言宗立大学として、専門学校は高野山におく」と決意した。これに対し、高野山内寺院・金剛峯寺当局・本学校友会は議決撤廃運動に積極的に乗

り出したことにより、同17年（1942）度は現状維持と決した。その後の同審議会で「大正を大学に、京都に専門学校、高野山には修道院・勸学寮をおく」と議決されると、高野山側は「どんなことがあっても本学を経営する」と表明して、全国からも本学の存続を叫ぶ声が一気に挙がった。

この膠着（こうちやく）した状態に、高野山側と大真言宗の仲介に乗り出したのが文部省であった。その結果、本学の存続の方針が定まり、再び教育審議会と臨時宗会が開かれ、ついに同17年7月に本学は大真言宗からの認可を得たのであった。

下段右の写真は、戦時下の本学で天皇皇后陛下の御真影が奉納されていた奉安殿（ほうあんどん）の現在の様子である。戦後は位牌堂となっていたため取り壊されずに今に残っている。同12年（1937）完成の鉄筋コンクリート造りで、耐震耐火建築である。今日の大学で奉安殿を残す所は僅かで、近畿地区では本学以外では奈良女子大学を知るだけである。本学の歴史を物語る貴重な建築物となっている。

昭和初期の旧校舎



奉安殿



高野山大学同窓会 役員会・総会を開催

平成28年5月27日(金)、高野山大学同窓会役員会および平成28年度総会が大阪市ザ・リッツ・カールトン大阪において開催されました。

役員会・総会ともに活発な意見交換がなされ、出席された皆様の母校に対する真摯な想いにより、建設的な議論の場となりました。

総会に引き続き開催された懇親会では、料理に舌鼓を打ちながら歓談に花を咲かせることも、今回特別にお招きした貴乃花親方によるご講演を拝聴し、交歓と学びの大有意義なひと時となりました。

参加者は、次のとおりです。
(順不同・敬称略)

【高野山大学】藤田光寛学長

【法人本部】岡本正志本部長

【役員】松長有慶、内海照隆、鐘ヶ江

尊明、川口道雄、富家海信、伊勢木

俊真、清水教雄、杉井永明、曾根義

泉、橘隆寛、永崎亮寛、長原敬峰、

今川泰伸、近藤大玄、八木恵生、山

本弘詔、間野英樹、大川吉崇、渡邊

公雄、西蔵全祐、瀬尾弘澄、塩谷光

隆、主原啓隆、金山真澄、廣安俊道、

池田慶法、福田敏勝、田尾秀寛

【会員】池口恵観、市川善博、猪股秀

美、岩坪真弘、上田尚道、太田智雲、

岡部親栄、北岡瑞人、桑原弘海、古

池由貴子、中谷満博、西原司朗、福

西勝久、松浦祐豊、松嶋秀樹

【報道】高野山出版社

【事務局】飛鷹、宮崎、軒

役員会・総会の議事の概要は、左

記のとおりです。

役員会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、内海照隆会長、岡本正志法人本部長の挨拶の後、会則第10条の規定により、会長が議長となり議事に入る。

第一号議案 平成27年度決算について(別掲)

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

第二号議案 平成28年度予算について(別掲)

○審議の結果、原案どおり承認された。

第三号議案 理事の推薦について(北海道支部推薦)

○山本弘詔師(札幌市・隆光寺)を同窓会理事に推薦し総会に諮ることが、全会一致で承認された。

第四号議案 平成28年度支部活動費の助成について

○前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成すること

が、全会一致で承認された。(助成金額は各支部の前年度会費収入の10%)

総会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、内海照隆会長、藤田光寛学長、岡本正志法人本部長挨拶の後、会則第11条第3項の規定により出席者互選の結果、西蔵全祐兵庫・阪神地区会長を議長に選任し、議事に入る。

第一号議案 平成27年度決算について(別掲)

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

第二号議案 平成28年度予算について(別掲)

○審議の結果、原案どおり承認された。

第三号議案 理事の選任について

○役員会で選任された山本弘詔師が全会一致で同窓会理事に承認された。

第四号議案 平成28年度支部活動費の助成について

○前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成すること

が、全会一致で承認された。(助成金額は各支部の前年度会費収入の10%)

【その他】

○役員会・総会の開催に先立ち、内海会長の挨拶の冒頭で、熊本地震の犠牲者に対して黙祷が捧げられた。

合わせて、こうした天災被害時に適用する慶弔規定、災害見舞規定の整備の必要性が指摘された。大学規定等を参考にしつつ、今後事務局の方で素案を作成することになった。

○事業予算が前年度比から増額された「事業費(学生募集支援事業)」「同窓会奨学金(海外交流助成)」について事務局から説明がなされ、承認された。

増額された予算についての説明概要は以下のとおり。「目下、大学においては学生募集が喫緊の課題であるが、タイ国より留学生を招聘する話が、昨年より同窓会宛にあった。その実効性を確認すべく飛鷹事務局長がバンコクに渡っ



てラーチャモンコン・ラタナコーシン工科大学を訪問し、担当者として協議を行った。当大学はかねてより日本語教育に熱心で、高野山に留学生をおくることに非常に意欲的である。今後は大学および本山の国際局と歩調を合わせつつ、同窓会として留学生受け入れの実現に向けて支援していきたい考えである」

○総会後の懇親会では、貴乃花親方を特別ゲストにお招きし、ご講演を頂戴した。

会場の質問に答える形で、和氣藹々とした雰囲気の中で講演は行われたが、弟子の育成に際しては、日本文化を継承することの重みをどう体現させるか、ということに心を砕いている、と真摯に語られた表情が印象的であった。

神仏に仕える者同士という共通項もあり、今後高野山とは連携させていいただきたいとお言葉を頂戴した。そうした前向きな姿勢をお示しいただいたことは大学にとっても大変な好機であり、今後の学生募集等に活かしていけるよう同窓会としても支援を続けていきたいと考える。

役員人事

①顧問

眞田 有範
(平成28年2月26日御遷化)



②理事

退任 松尾 正善
退任 藤本 弘文
退任 濱田 圓梁
(平成28年5月27日付)

③美作支部支部長

退任 和田 捷海
就任 主原 啓隆
(平成27年4月1日付)

④三重県支部支部長

就任 柏木 文雄
(平成27年6月18日付)

⑤北海道支部支部長

退任 松尾 正善
就任 山本 弘昭
(平成28年3月26日付)

九州支部総会

平成27年11月4日(水)午後4時より、鹿児島市・ホテル・レクストン鹿児島に於いて、九州支部(鎮西会)総会を開催し、23名が出席しました。

小牟田昌彦師の開会の辞に続き、同師の経頭により支部先輩物故者に御法案を捧げ、江頭弘勝支部会長より挨拶の後、議長に小森良峰師を選出し議事に入りました。

議事要旨は次のとおりです。

一、平成26年度会計報告

・異議なく承認されました。

二、次回開催地および日程

・熊本県とし、詳細は事務局と相談して日程を決定することとなりました。

三、その他

・総会への参加者は若年層が少ないため、講習会や研修会を主体に開催し、参加を呼びかけること

となりました。

議事終了後、藤田光寛学長より大学の現況報告があり、続いて飛鷹全法同窓会事務長からも様々な取り組みの説明がなされ、今後同窓会との連携や支援要請があり、総会を閉会しました。

引き続き懇親会に移り、今年度担当の鹿児島県理事・小森良峰師より歓迎の挨拶があり、鐘ヶ江尊明同窓会副会長の乾杯の発声で開宴し親睦を深め、次回の再会を約して盛會裡に散会となりました。

(事務局 高瀬寛照 記)



三十会

昭和30年高野山大学入学生と同窓会「三十会」は、本年が大師様の高野山開創千二百年という記念すべき節目の年に当たり、共に学んだ高野山大学の学び舎の元での開催となりました。

会場は折しも住職となられた池口恵観師の清浄心院と決定。池口恵観

師は日頃、国の内外にわたり不世出の真言密教の大家者として活躍されていること、我々同窓生として常日頃から尊敬し誇りとしているところであります。そこで「三十会」と兼ねて、池口恵観師の晋山の御祝いと共に彼が今、計画推進しようとしている護摩堂と永代供養堂等の起工式式典にも出席させていただく運びとなりました。

平成27年11月5日、先ず午前10時から正午過ぎまでの2時間余り、起工式典法会が、関係者多数出席のもと盛大に執り行われました。都合のつく同窓生有志もこの式典法会に参列し、共に御祈念させていただきました。



午後6時から本題の同窓会「三十会」を開催。出席者総数21名。昭和30年入学以来60年目という大きな節目で、物故者も20数名となり歳月の重さを痛感しました。わずかな時間でしたが、しばし時を忘れて60年前の学生の頃にもどり、深夜まで近況を語り合い親睦を深めました。来年

の会場は奈良県と決めて閉会し、次の日の朝、再会を誓いあいそれぞれの郷里への帰路となりました。

合掌
(世話人代表 相田英伸 記)

昭和38年入学同期会



高野山大学昭和38年入学同期会研修会は、平成27年11月10日(木)11日(金)の両日、和歌山県担当(幹事・塩谷光隆)でマリーナシティーホテルに於いて開催し、旧交を温めました。

今回は、研修会として開催、先ず中野B(株)を見学、ここは昭和7年中野酒造(株)として創業、醤油の製造から始まり、焼酎、リキュール、清酒と事業を拡大、更に「食品科学研究所」を設立、その後社名を中野酒造(株)から中野B(株)に変更し「長久」「紀伊国屋文左衛門」の清酒から焼酎、味噌、梅酒30種類などの酒造事業と名産の梅「南高梅」を中心に梅エキス「紀州の赤本・梅真

珠」シリーズ、梅果汁など健康食品事業の二本柱の製造所であり、更に「日本庭園のある酒蔵」として四季の風情で有名な長久邸(約一千坪の巨岩庭石を配した泉水池の庭園)と広大な酒蔵(仕込蔵・梅酒蔵・貯蔵庫)の説明を受けながら見学し、酒造過程を学ぶと共に試飲を楽しみました。

次いで、マツカーサー元帥所縁の六三園(旧松井伊助家別邸)に移動、二千坪の敷地に登録有形文化財(表門・主屋・茶屋・浴室棟等の建物と各種の石灯籠・名石等)10景の回遊式日本庭園の散策を楽しみ、日本料理を楽しみ再会を約し散会しました。

参加者(順不同・敬称略)

川瀬良祥・川瀬千里子、桐村明昇・桐村寿代、中島真隆・中島浩子、今井奉一、鐘ヶ江尊明、小松原雅康、塩谷光隆、田中真瑞、多門晋信
(幹事 塩谷光隆 記)

いろは支部総会・記念式典

平成27年11月23日(月・祝)、高野山大学に於いて、いろは支部総会・記念式典が開催されました。

定刻10時総会。御法案を捧げ、川口道雄支部長挨拶の後、議長を選出し議事に入る。決算、予算案共に異議なく承認され、大学支援広報活動の強化、高野山内公衆トイレの清掃活動の継続を確認。

総会終了後、午後1時より記念式典を挙行。御法案、御来賓ご祝辞、校歌斉唱のあと、川口支部長より「高野山大学教育研究助成金」の贈呈がありました。

引き続き、高野山大学名誉教授の山陰加春夫先生による「高野山開創

同窓会費を送っていただいた方々

平成27年12月1日〜平成28年5月31日現在(順不同・敬称略)
※氏名下の○内の数字は会費の納入金額(単位千円)を表します。

[illegible][illegible]

平成27年度高野山大学同窓会会計報告

※平成28年5月27日（金）開催の総会にて承認済み

収入の部				支出の部			
費 目	予 算	決 算	差 異	費 目	予 算	決 算	差 異
会 費 収 入	5,829,000	6,218,000	△ 389,000	通 信 費 支 出	300,000	81,931	218,069
同窓会総会懇親会収入	700,000	259,000	441,000	旅 費 交 通 費 支 出	1,300,000	872,000	428,000
				会 議 交 際 費 支 出	100,000	10,000	90,000
寄 附 金 収 入	100,000	756,000	△ 656,000	印 刷 製 本 費 支 出	1,500,000	1,139,512	360,488
				慶 弔 費 支 出	650,000	688,275	△ 38,275
預 金 利 息 収 入	100,000	61,744	38,256	事 業 費 支 出	2,000,000	634,100	1,365,900
				雑 務 局 費 支 出	1,300,000	1,105,062	194,938
雑 収 入	10,000	3,000	7,000	雑 費 支 出	100,000	0	100,000
				同窓会資金特定預金への繰入支出	0	0	0
前年度繰越支払資金	14,559,119	14,559,119	0	同窓会奨学金支出	800,000	300,000	500,000
				災 害 見 舞 金 支 出	3,000,000	0	3,000,000
				同窓会総会開催費支出	2,000,000	1,109,790	890,210
				備 費 支 出	1,000,000	0	1,000,000
				次 年 度 繰 越 支 払 資 金	7,248,119	15,916,193	△ 8,668,074
(計)	21,298,119	21,856,863	△ 558,744	(計)	21,298,119	21,856,863	△ 558,744

11 Mahā Vairocana

講師派遣制度をご利用ください

各機関さま(本山・宗団・同窓会・宗務支所・高野山真言宗寺院など)への
 本学教員の講師派遣は、大学公務として取り扱っております。

【講師派遣申し込み手順】

- ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマを、本学総務課へご連絡ください。
 TEL : 0736-56-2921
 FAX : 0736-56-2746
 WEB : <http://www.koyasan-u.ac.jp>
- 講師との調整がとれ次第、折り返しご連絡いたします。
- 「講師派遣依頼書」を提出してください。HP掲載の様式をお使いください。

【注意事項】

- 講演料(手取り額)
 60分 ¥20000/90分 ¥30000
 ※講演料のみ講師に直接手渡ししてください。
- 交通費・宿泊費は、本学が負担します。
 (「高野山大学旅費規程」による)
- 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整
 してください。
- 大学を経由せずに直接講師にへ依頼する場合は、この申し合わせの対
 象外とします。

創立130周年記念事業募金のお願い

本学は日本で初めて一般に開かれた教育機関を構想した弘法大師空
 海の思想に基づき誕生し、今年創立130周年を迎えました。この創立130
 周年を機に、本学は世界中の人々が集う国際的な教育・研究機関としてさ
 らなる発展を目指します。また、専門的・実践的な僧侶の教育をより一層充
 実させるとともに、次世代の地域社会を担うリーダーの育成に必要なプロ
 グラムを整えます。

つきましては、今後の教育・研究活動および学生サービスの向上、修学
 支援としての奨学金に要する資金の一部を、広く学園内外の有志にお願
 いするものであります。

【主な目的】

「131年目からの特待生奨学金制度の新設」

なにとぞ、本学のさらなる発展のために、ご理解とご支援を賜りますよう
 お願い申し上げます。

【募金のお申し込み方法】

本学ホームページの「募金のお申込み」画面から必要事項を入力の上、お申込み
 いただくか、電話またはFAXにてお申込みください。お申込みいただき次第、こちらか
 ら募金払込み用紙等を送付致します。

【税制上の優遇措置】

本学は、特定公益増進法人の証明を受けておりますので、個人・法人ともに「税制
 上の優遇措置」を受けることができます。

【お問い合わせ先】

高野山大学 総務課
 TEL:0736-56-2921 FAX:0736-56-2746
 E-mail: kaikai@koyasan-u.ac.jp



オープンキャンパスのご案内

イベント日程や詳細、ご参加・ご見学希望の方は
 大学公式サイト(www.koyasan-u.ac.jp)よりお申し込みください。



※10月16日(日)は大阪サテライトキャンパスで開催

キャンパスツアー
 学科紹介
 入試対策講座
 模擬授業
 高野山ものづくり体験
 個別相談
 高野山映像鑑賞
 学食無料体験
 図書館特別展示



平成29年度入試日程

大学	学部	入試種別	出願期間		試験日	試験会場
			出願期間		試験日	試験会場
大学	文学部	密教学科/人間学科	AO入試Ⅰ期(※)		平成28年9月1日(木)~9月20日(火)消印有効	10月1日(土) 本学
			AO入試Ⅱ期(※)		平成28年11月2日(水)~11月21日(月)消印有効	12月3日(土) 本学
			指定校推薦入試		平成28年10月17日(月)~11月4日(金)消印有効	11月12日(土) 本学
			併設校推薦入試		平成28年10月17日(月)~11月4日(金)必着	11月12日(土) 本学
			寺院後継者特別入試		平成28年10月17日(月)~11月4日(金)消印有効	11月12日(土) 本学
			特定入試(書道)		平成28年10月17日(月)~11月4日(金)消印有効	11月12日(土) 本学
			公募制推薦入試		平成28年11月2日(水)~11月21日(月)消印有効	12月3日(土) 本学
			一般入試(前期)		平成29年1月10日(火)~1月30日(月)消印有効	2月6日(月) 本学・東京・大阪
			一般入試(後期)		平成29年2月13日(月)~3月1日(水)消印有効	3月8日(水) 本学
			社会人入試(前期)		平成29年1月10日(火)~1月30日(月)消印有効	2月6日(月) 本学
			社会人入試(後期)		平成29年2月13日(月)~3月1日(水)消印有効	3月8日(水) 本学
	別科	密教専修コース	3年編入 社会人編入(前期)		平成28年11月2日(水)~11月21日(月)消印有効	12月3日(土) 本学
			3年編入 社会人編入(後期)		平成29年2月13日(月)~3月1日(水)消印有効	3月8日(水) 本学
		スピリチュアルケアコース	第一次		平成28年11月2日(水)~11月21日(月)消印有効	12月3日(土) 本学
			第二次		平成28年12月13日(月)~3月1日(水)消印有効	3月8日(水) 本学
大学院	通学制	修士(博士前期課程)コース 修士社会人コース 修士僧侶コース 大学院博士後期課程	前期入試		平成28年9月1日(木)~9月20日(火)消印有効	10月1日(土) 本学
			後期入試		平成29年2月6日(月)~2月22日(水)消印有効	3月4日(土) 本学
	通信制	大学院密教専攻 通信教育課程	前期入試		平成28年7月19日(火)~7月29日(金)消印有効	10月1日(土) 書類審査後面接 本学
			後期入試		平成29年1月6日(金)~1月25日(水)消印有効	2月25日(土) 書類審査後面接 本学

※AO入試には事前エントリーが必要です。

試験会場のご案内 東京会場/アルカディア市ヶ谷・私学会館(千代田区九段北4-2-25)

大阪会場/大阪大学中之島センター 高野山大学サテライトキャンパス(大阪市北区中之島4-3-53)